

# 紙トンボで遊ぼう！

紙トンボとは

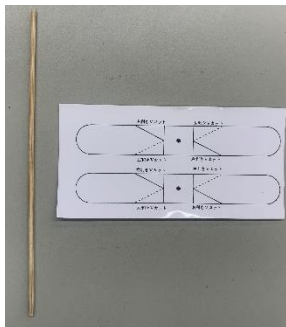
日本古来より子どもたちの遊びとして親しまれていた竹トンボの羽根を紙で作ったもの。くるくると回転し、空高く舞う姿は、何度やっても飽きないあそびです。

はさみとのりで簡単に作ることができるため、小さなお子様でも遊んでいただけます。

完成図



セット内容（自然の家が提供するもの）

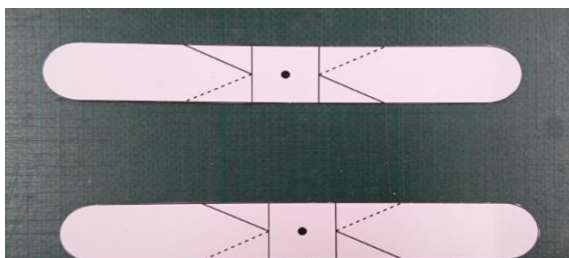


- 台紙(羽 2 枚分)×1
- 竹ひご×1

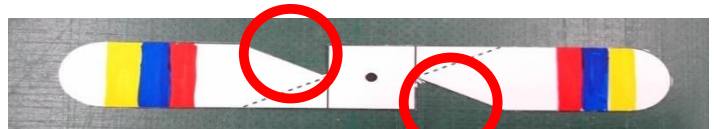
団地で準備するもの

- ・はさみ
- ・ホッチキス
- ・木工用ボンド
- ・色鉛筆、ペン（羽根のデザイン用）
- ・ものさし

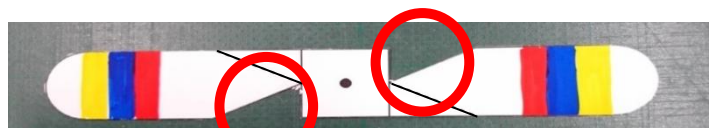
作成手順



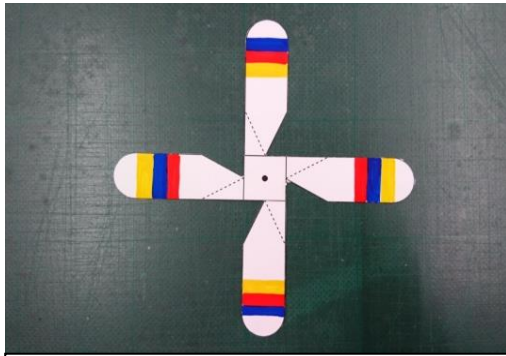
①紙トンボの型紙を、利き手に合わせて切る。（右利き…実線、左利き…点線）型を切った後、羽に色鉛筆、もしくは色ペンで色を塗る。



↑ 右利き用の羽の切り方



↑ 左利き用の羽の切り方



②切った羽を十字の形に重ねて、のりで貼付け、中心点をキリなどで穴をあけておく。



③全ての羽を折れ線に合わせて軽く下に折り曲げ、角度を付ける。(約30度がおすすめ)

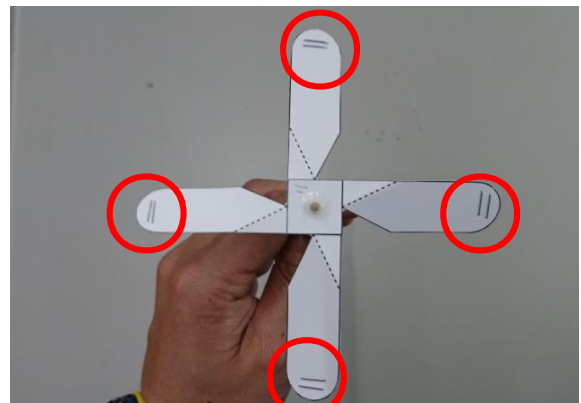
\*竹ひごの先が少し尖っている方を残す



【応用】竹ひごの長さを調整する。  
(目安として、とがっている方を残して15cmに切る)



⑤羽に穴を開けた場所に竹ひごを通し接着剤で固定する。



⑥羽の端の方にホッチキスを2回ずつ、図のように止めて完成!

ポイント

ホッチキスを羽の両端の

- 同じ場所
- 同じ間隔

で止めると、より安定します。

※紙トンボを飛ばすときは周りに気を付けながらあそぼう!

